



大正十五年

昭和十五年 月 日

外務大臣有田八郎

内閣總理大臣米内光政殿

正三位勳一等佐藤尚武ヲ特命全權  
大使御親任被為在候様致度此段  
及内申候也

外務省

機密

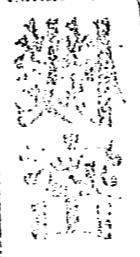
拜啓陳者特命全權大使佐藤尙武伊國へ出張方ニ關シ別紙及進達候處右ハ大正六年勅令第六十四號ニ依リ特ニ重要ナル任務ヲ處理スル爲派遣セララルモノナルニ付右ノ御含ヲ以テ可然御取計相成度此段申進候 敬具

昭和十五年三月 日

門 脇 外務大臣官房人事課長

稻田 内閣官房總務課長 殿

夕  
形  
半



辭田 内閣書記官兼總務局長 兼

四 總 代理大臣官署人兼總務局長

昭和十五年三月三日

内閣總理大臣 齋藤 隆夫

閣下 爲 勳章 授与 事 案 內閣總理大臣 齋藤 隆夫

勳章 授与 事 案 內閣總理大臣 齋藤 隆夫

勳章 授与 事 案 內閣總理大臣 齋藤 隆夫

第 號

昭和十五年三月

日

日

日

日

日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

拝復陳者正三位勳二等佐藤尚武ニ關シテ  
續進行方御申越、件了承本月二十七日内奏  
御允許ヲ仰キ候條御諒知相成度此段申  
進候

十五年三月二十七日

内閣總理大臣

外務大臣宛

拜啓陳者正三位憲一等

佐藤武子特命全權

大使御親任義涉

内閣總理大臣

内閣ヲ遂ニ遣ハス事今

般手續お進メ可ク

条可成至急為大胆

於テ内閣ヲ遂ニ遣ハス事

公義即テ示相切也

以段及内閣

致具

三月廿六日

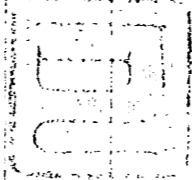
有田外務大臣

米内内閣總理大臣殿

三月二十六日

有田外務大臣

米内内閣總理大臣殿



陸軍大將從二位勲一等阿部信行  
任特命全權大使

右

勅旨ヲ奉シ謹テ奏ス

昭和十五年四月一日

内閣總理大臣米内光政

五